

## 高等部2年 ～職場体験実習経過報告～

本校高等部では、進路指導の一環として2年生で職場体験実習を実施しています。具体的な体験を通して、将来の進路や社会生活について考える機会となるよう、取組を進めています。

1年生では、「自分を知る」をテーマに進路学習や職場見学、校内実習などの取り組みを行ってきました。その成果や課題をふまえて2年生では、「社会へチャレンジ」をテーマに進路学習や職場見学、職場体験実習に取り組んでいきます。その取組の一つとして、9月から職場体験実習が始まりました。

生徒は、それぞれ事業所・施設・作業所・デイサービス等で実習を行います。実習先によっては、1日中立って仕事をしたり、重たい物を運ぶ仕事や反対に1日中座って手先の細かい仕事をしたり、学校とは違う環境の中での仕事や活動を体験しました。不安を感じながらも実習をやり遂げたことの自信が、きっと次への一步につながっていくのではないのでしょうか。

今回の実習も中盤に入りました。実習を終えた生徒の顔を見ると、なにかしら一回り大人になったような印象も受けます。引率の先生からは「普段、学校では見られないような態度でバリバリ仕事をやっていたよ」、「どうやったら速くなるか、自分で工夫しながらやっていたよ」、「自分の目標を意識しながら、頑張ろうとしている」など、生徒の頑張っている様子を聞くことができました。反対に課題もたくさん出てきました。これらの課題は、これからの日々の生活の中で取り組んでいきたいと思います。これから実習へ行く生徒へ、クラスの仲間、学年みんなで応援しています。最後まで頑張ってやりきりましょう。

(高等部2年)



## 高等部1年「高2 職場体験から学ぶ」

今回の進路学習は、現在2年生が体験している実習の様子ビデオ視聴や体験談を聞くことから「仕事」について学び、学校との違いについて学習していきます。生活時間の違いや活動内容の違い、身につけておきたい力などについて考えるきっかけにしたいと考えています。

そして、11月に予定している職場見学、1月の校内実習では学んだことを直接身近に感じたり、体験したりする機会になると考えています。加えてA日課では「余暇」について考えることをテーマに市内作業所との和太鼓交流も計画しています。こうした学習を通して、少しずつ「働く」ことや「仕事」を含めた社会生活について考えたり感じたりしながら、自分をみつめ、将来を考えていくことにつなげていきたいと思えます。  
(高等部1年)

## 高等部3年

3年生も折り返し点を過ぎましたが、進路決定に向けての職場実習を引き続き行っています。一つ一つの取組を振り返り、家庭と相談しながら新たな進路先を決めていくケースや、卒業後の生活をイメージして利用できる福祉制度について話し合うケース、また、一般就労では現在の経済状況を反映してか実習先がなかなか見つからず不安を感じながら待ち続けるケースなど、様々な状況の生徒たちがいます。今後も進路先、関係機関と根気強く連携を取りながら、力を合わせ乗り切っていきたいと考えています。

卒業後の進路先が決まってくると、今度は入所申請や応募などの手続きに入ります。進路先によって手続きの仕方が異なり、各区の保健福祉課やハローワークなどの公的諸機関と連携を取りつつ進めていきます。特に、施設やデイサービスにおいては12月に申請期間がもたれますので、その申請の手続きに関して10月に校内で研修会を実施いたしました。

生徒たちは、進路学習においても卒業後の社会生活とマナーについての学習に取り組んでいます。人との接し方や社会人としてのマナーを学んだり、校外の施設を実際に利用してみたりすることで、卒業後の生活に視野を向け、社会性を高める機会としていきたいと考えています。

(高等部3年)

## アフターケアから

本校では卒業後3年間のアフターケアを卒業時の担任を中心に行っています。ここでは、特に卒業1年目の卒業生に対する8月末までの取組について紹介させていただきたいと思えます。5月に全卒業生に対し電話連絡をし、6、7月には企業訪問をします。さらに夏休み中には進路先全てに旧担任が訪問をします。訪問時には、多くの卒業生がわずか3～4か月で新しく入った作業所や企業に溶け込み、頑張る姿を見せてくれますが、中には進路先に溶け込めないなどの課題について家庭から相談を受けることがありました。このような場合は、進路先や家庭と連携を図り、時には同じ進路先の同窓会の仲間の力を借りて課題が緩和、解決の方向に向かうべくお手伝いさせていただきました。

本人の強い希望で進路先を決めたケースや本人の適性をよく考え進路先を決めたケースは順調に社会生活の場に移行できているように思われました。家から近いなどの理由で進路先を決めたケースで課題のあったように感じました。企業風土という言葉があるように施設・作業所にもそれぞれの特徴があります。在校生のみなさんにも自分に合った進路をじっくり考えていただきたいと、8月までのアフターケアの取組から感じています。（アフターケア 渡部）

## 生活・就労支援相談会を終えて

今年も夏休みに「生活支援相談会」が開催されました！

進路指導部主催の生活支援相談会が8月18日（火）に行われました。今年度は生活支援のみの開催でありましたが、小学部から高等部までの17組の参加がありました。相談支援者として協力していただいた機関や施設は7カ所でした。今年度は1組の相談時間を10分延長し40分にしたことで少し中身の濃い相談ができたようです。

相談会に参加された保護者からは「進路の参考になった。」「個別に丁寧に教えていただきわかりやすかった。」「区分認定や年金のことを具体的に教えていただき参考になった。」「卒業後の生活に向けてヘルパーの使い方や福祉サービスの利用の見直しなど、勉強になった。」等の感想をお聞きすることができました。主催者としても開催できたことを喜ばしく思います。

また、このような相談会が開催できたのも、相談支援に御協力いただいた支援者の皆様のおかげだと思います。この場を借りてお礼を申し上げますと共に今後も御支援御協力をお願いします。

（コーディネーター 草羽）



## お知らせ

広島南授産所「南授産所感謝祭」

11月1日（日）9：30～14：30

北部デイサービスセンター「センターまつり」

11月21日（土）10：00～14：30

安芸区民文化センター・総合福祉センター「安芸区民まつり」

11月29日（日）10：00～15：40

ユキ園「第14回ウインターフェスティバル」

12月6日（日）9：00～13：00

広島市心身障害者福祉センター「心身障害者福祉センター文化祭」

12月6日（日）10：00～15：00

森の工房AMA「クリスマスコンサート」

12月11日（金）18：00～20：00（開場17：30）

アイ・サン・サン作業所「クリスマスバザー」

12月18日（金）19日（土）の予定